

UNIXサーバー版 バージョンアップ内容 (Ver 5.12R03 → Ver5.12R04)

2002年8月19日
松下システムソリューションズ(株)

・UNIXサーバー版が Ver 5.12R04 にバージョンアップしました。
変更点は以下のとおりです。

不具合修正

GlobalFlow

up_fc70, up_fc76	宛先不正や通信障害により起案が失敗した時に、グループ別進捗一覧に不正な書類が表示される不具合を修正しました。
up_fb30	直前の処理者が書類を呼び戻し中に、自分宛一覧から書類を開き保留を実行すると、呼び戻した書類が処理できなくなる不具合を修正しました。 処理中は、保留を禁止するようにしました。
up_f741	起案,遂行者が、送信記録一覧の遂行通知メールの帳票URLをクリックして書類を参照すると、次の宛先の人が書類の処理ができなくなる不具合を修正しました。
up_fb32	処理中の書類をグループ別進捗一覧から強制完了,強制削除を実行した時に、書類が完了,削除が正常に行われなくなる不具合を修正しました。
up_fb30, up_fb32	強制完了時にプロセスに保存インスタンスが存在し、フォルダーに書き込み権がない場合、現在の遂行者が空白となり処理ができなくなる不具合を修正しました。

スケジュール管理(GlobalSync)

up_af30, up_af40	Palm側を更新してsyncした場合、Global側に新規ToDoが登録される不具合を修正しました。
---------------------	--

Global Ware Mail

up_50c1	グループ宛メールを実行した場合、1グループに70名以上のユーザーが登録されていたら処理が終了しない不具合を修正しました。
---------	--